

ハクサンマイマイ

Euhadra latispira latispira (Pilsbry & Hirase)
異鰐目・オナジマイマイ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

分布が局所的で個体数も少なく、生息条件が悪化している。

分布

白山山系に分布し、県内では山地帯の標高700m以上に分布する。勝山市の赤兎山、大長山、経ヶ岳、大野市の願教寺山、荒島岳、冠山、高倉峠で生息が記録されている。

種の特徴

殻高約30mm、殻径約50mm、巻数6.5回で右巻大型。ツルガマイマイの山地型で、殻の色は黄緑から黄褐色、濃い赤褐色と変異が多い。殻表面に粗い成長脈がある。軟体部は赤褐色から橙褐色で背中央部に幅広い黒色の縦条がある。色帯は0204型が多い。

生息を脅かす要因

山岳地の林道開発等に伴う落葉広葉樹の伐採や、スギ植林の間伐等による生息環境の改変が主な要因である。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会編(1998)、福井県編(2002)、湊(1985b)、齋藤(1971)

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○						○	○	

ミヤマヒダリマキマイマイ

Euhadra scaevola scaevola (Martens)
異鰐目・オナジマイマイ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

県内の分布域はかなり縮小し、環境変化により生息条件が明らかに悪化している。公園整備で消滅した生息地もある。

分布

全国的には本州の近畿北部～関東西部の数府県に分布するが、どの生息地でも個体数は多くない。県内では嶺北地方で分布が確認されている。

種の特徴

殻高14～16mm、殻径27～33mm内外、螺層5・1/2～6層。螺塔の低い扁平な県内唯一の左巻き貝。茶褐色の殻表は成長脈が粗く刻み、前面に打痕がある。沢沿いのれき等が堆積している下草の多い緩傾斜のカレ場に生息する。

生息を脅かす要因

生息地が局所的であり、自然災害や環境変化、里山公園整備により生息が困難となっている。マニアによる採集圧も大きい。

参考文献 福井県自然環境保全調査研究会編(1998)、環境省編(2014)、福井県編(2002)

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
						○		○	○	○		○	○	○		○	

カムリレンズガイ

Otiosiopsis kanumuriyamensis Azuma
異鰐目・ベッコウマイマイ科

【福井県カテゴリー】新：県域絶滅危惧Ⅱ類 旧：県域絶滅危惧Ⅱ類

【環境省カテゴリー】絶滅危惧Ⅱ類

選定理由

山地帯自然植生ブナ帯で確認されたが、冷温帯代償植生帯でも確認される等、調査精度が向上したが、分布域がかなり限定されている。

分布

タイプ産地である福井県池田町の冠山周辺に生息する。また、大野市、勝山市、南越前町からの記録もあり、分布域は拡大している。

種の特徴

殻高2.9mm、殻径10.0mm程度。螺塔はやや高く、算盤玉型で、体層周縁は強く角張り龍骨となる。殻色は光沢のある黒褐色である。本県池田町冠山(タイプ産地)周辺の標高の高いブナ林の朽木や落葉下に生息する。

生息を脅かす要因

分布域が局限され、環境改変や自然災害等で容易に絶滅する危険性がある。また、マニアの採集圧も一因である。

参考文献 福井県編(2002)、環境省編(2014)、福井県自然環境保全調査研究会編(1985)、東(1995)、東(1973)

市町別生息情報	若狭町	おおい町	高浜町	美浜町	小浜市	敦賀市	越前町	南越前町	池田町	永平寺町	坂井市	越前市	あわら市	鯖江市	勝山市	大野市	福井市
								○	○						○	○	

陸産貝類